

〈特集〉議会報告会・意見交換会

14自治会で町民の声を聞きました



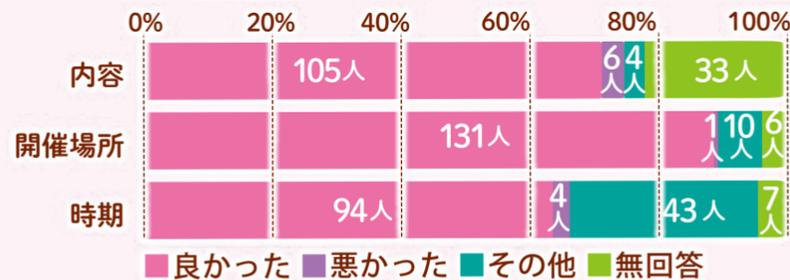
10月29日(日)から11月19日(日)まで、14地区を回り、175人の町民の皆さんに参加していただきました。各常任委員会の現状の取組みを報告し、その後、各地域の現状や課題について意見交換を行いました。いただいたご意見は、議員で共有し、議会活動に生かしていきます。

参加者175人のうち、

148人から回答をいただきました。

アンケート結果より

議会報告会・意見交換会はどうでしたか？



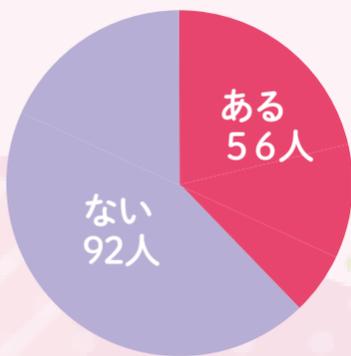
あなたの年齢は？



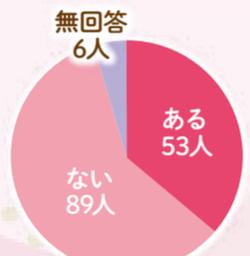
参加者からは「議員から直接説明を聞いて、議会活動がよく分かりました」や「コロナ禍で、対面で話す機会がありませんでしたが、14地区を回って意見を交換でき、本当に良い取組みだと思いました」などありがたい意見がありました。

内容や場所など良かったという声が多かった一方で、幅広い年代の方々に参加していただけるよう、取り組んでいきます。

議会を傍聴したことはありますか？



議会報告会・意見交換会に参加したことはありましたか？



議会の傍聴者数や議会報告会の参加者数は伸び悩んでいます。託児サービスの実施や議会報告会・意見交換会を子育て支援センター「あじさいっこ」などで、今後開催できるように検討していきます。

令和6年
2月1日発行

No.218

開成町議会ギカイだより

声

いただいた は、全議員で共有しました。内容により、次のように取り組んでいきます。

- 1 町政への提言に反映すべきかなど、議員の意見交換の参考とします。
- 2 各担当課に直接「声」をお届けします。
- 3 必要に応じて、常任委員会等での調査を検討します。

全てのご意見や議会の対応(回答)は議会ウェブサイトに掲載しています



かんたん解説!!

二次元コードを読み取ると、詳細ページへ移動します。



QR(二次元)コードの使い方

- 1 スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能を起動します。
- 2 二次元コードを機器の画面に映します。
- 3 二次元コード付近に表示されるURLやメッセージをタッチします。
- 4 リンク先が表示されます。タッチ(選択)すると、詳しい内容のページが閲覧できるようになっています。

※機器によっては専用アプリなどが必要な場合があります。詳しくは、お使いの機器の説明書などをご確認ください。



Q1 火災発生時の防災無線で吉田島は番地が多く発生場所がわからない。地区が分かる放送にしてほしい。

Q1の回答 防災行政無線の放送は消防本部から町へ入る情報を流しているが、町の消防団に伝えるのを目的としている。



Q2 町のコミュニティバスは土日走っていない。松田町は新しい制度(AIによるオンデマンドバス)ができた。お金を払ってもいいのでどうにかしてほしい。



Q2の回答 コミュニティバスについては何人も議員が質問している。利便性のあるバスの使い方について要望をしている。



Q3 全国では遊具で様々な事故が起きている。公園の子ども向け遊具の安全点検や管理はどうなっているか。委員会として確認したか。

Q3の回答 現地調査で一定程度管理はできていると確認している。今後は遊具のあり方についても提言を検討していきたい。



Q4 文命用水の受益者は農家だけではない。生活用水としても利用されている。右岸土地改良区は財政難であり、受益者全体で考えるべき時ではないか。

Q4の回答 右岸土地改良区が財政難であることに危機感を持っている。議員で現地視察に行き現状を把握し連携をとっていきたい。

次年度(令和6年度)予算に対する意見書を提出

開成町議会初

議会として初めて次年度予算編成前に、予算要望を兼ねた意見書を町に提出しました。本意見書は、総務経済常任委員会及び教育民生常任委員会において議論を重ね、町に予算編成に反映すべき内容をまとめ、議長から町長に提出したものです。内容は次のとおりとなります。



【意見】水路の適切な維持管理について

水路の適切な維持管理は、昨今の甚大な水害を伴う台風への備えになるとともに、環境保全にも直結するものである。

水路の草木等の除去作業は、地域住民との協働作業でもあるが、町民の安全や高齢化の状況に応じて、専門業者に依頼するなど、必要十分な予算や人材の確保に努められたい。

また、ホテルの生息等の周辺にある自然環境も含め、町内を巡る水路の維持管理事業を、年間を通じ計画的に推進されたい。

【意見】文命中学校体育館への空調設備の設置

昨今の異常な暑さによる熱中症から生徒の健康、命を守るため空調設備の早期設置を求める。

また、文命中学校体育館は災害時に地域の避難所として重要な役割を担っていることから、避難者の健康を守るという観点からも空調設備の設置は待たなしの課題といえる。

まずは町内唯一の中学校の体育館に空調設備を設置し、費用対効果等を確認するとともに、町内小学校2校の体育館にも空調設備の設置を着実に進められたい。

どうして紫波町を選んだの？

行政視察・施設の概要について 代表幹事 佐々木 昇

＜議会改革について（議会モニター制度、議会報告会の取組みについて）＞

紫波町議会は平成19年に「議会のあり方に関する検討委員会」を設置し本格的に議会改革に取り組み始めました。

今回は主に本議会が行っていない、「議会モニター制度」と今後、更に充実した議会報告会を目指すため、「紫波町議会報告会」について視察を行いました。

＜オガールプロジェクトについて＞

この取組みは、公民連携の手法を全国に先駆け導入された取り組みであり、JR紫波中央駅前の町有地10.7haを中心とした都市整備を図るため、町民や民間企業の意見を基に平成21年2月に紫波町公民連携基本計画を策定、同3月に議決されました。この計画に基づき、紫波中央駅前都市整備事業（オガールプロジェクト）が開始しました。

現在、「開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業」に取り組んでいる本町にとって、非常に興味深い取り組みとして視察を行いました。

行政視察とは、行政が抱える諸課題の解決、事務事業の比較、政策研究のため、先進的な取組みを行っている自治体に行くことです。

QRコード



議員一人一人の視察の所感(感想)はウェブサイトで公開しています。

県外行政視察

～見て聴いてそしてどうする～

12人の議員が令和5年10月17日から18日まで、岩手県紫波町へ行政視察に行きました。視察を終えてどのよう
に議会活動に生かしていくか、公費・税金を使って得たものとは…



令和5年も全国から開成町議会の広報改革等に（ギカイだより・ウェブサイトで）20秒動画など）について、多くの自治体が視察に来ていただきました。



視察受入実績

番号	視察来訪日	人数
議会名		
①	令和5年 4月28日	15名
神奈川県二宮町議会		
②	令和5年 5月23日	11名
滋賀県甲賀市議会		
③	令和5年 8月1日	25名
滋賀県市議会議長会		
④	令和5年 8月3日	9名
埼玉県ときがわ町議会		
⑤	令和5年 8月29日	8名
三重県東員町議会		
⑥	令和5年 9月21日	16名
山形県白鷹町議会		
⑦	令和5年 9月25日	7名
愛知県武豊町議会		
⑧	令和5年 9月28日	8名
山梨県昭和町議会		
⑨	令和5年 10月3日	8名
愛媛県内子町議会		
⑩	令和5年 10月11日	7名
福島県小野町議会		
⑪	令和5年 10月16日	11名
栃木県塩谷市町村議会議長会		
⑫	令和5年 10月20日	6名
神奈川県清川村議会		
⑬	令和5年 10月24日	7名
京都府久御山町議会		
⑭	令和5年 10月30日	8名
鳥取県町村議会議長会		
⑮	令和5年 11月7日	14名
山梨県鳴沢村議会		
⑯	令和5年 11月14日	8名
福岡県須恵町議会		
⑰	令和5年 11月30日	13名
京都府町村議会議長会		



＜岩手県紫波町議会＞

やまもと けんいち
山本 研一 議員

オガールエリアは、公民連携の手法を全国に先駆け導入して整備された複合商業施設です。エリア内には様々なサービス業があり、どの施設を見てもわくわくするようなエリアでした。町の環境の違いはありますが、開成町が現在進めている駅前通り線の開発に対し公民連携という観点では、大いに見習い学ぶことができたと感じました。今後の議員活動に生かしていきたいと思っています。

まえだ
前田 せつよ 議員

公民連携の手法で事業展開することは有益であると、十分に納得し理解を深め体現できた視察でした。その上で、議会サイドは元より、行政を含め携わる方々のスキルアップが必要であると痛感しました。分野別に、多角的な視点からご教示いただいた多岐にわたる情報を咀嚼し、順次、町民の福祉向上を具現化するべく取り入れてまいります。

やました すみお
山下 純夫 議員

民間の意思決定のスピードに遅れを取らない承認を行える体制を作る必要性、これがオガールプロジェクト視察で得たものである。開成町がオガールと同じ方式を取るかどうかに関わらず、民間活力の導入は町の更なる発展には不可欠であり、それを生かすには同じスピードで決裁をしていく必要がある。また議会モニター制度の導入を検討し、議会活動の客観評価をエビデンスとする体制を構築したい。

ささき のぼる
佐々木 昇 議員

議会改革については、議会モニター制度、議会報告会をはじめそれ以外の取組みについてもメリット・デメリットなど率直な見解を聞いたことは、非常に意義のある視察となった。今後の議会活性化に是非繋げていきたい。オガールプロジェクトについては、規模の違いがある中で、この取組みを基に本町の事業にどのように繋げていけるのか更に調査をしていきたい。

てらの けいいちろう
寺野 圭一郎 議員

岩手県紫波郡紫波町の議会及びオガールプロジェクトを視察し、変化しなければならぬ「まちづくり」をテーマに、議会や公民連携を学んできました。本町でも公民連携ができ、三方良しになることは今以上に考えています。議会が連携の一つになり、架け橋になり、新しい賑わいやビジネスを創造するきっかけづくりを、町に建言してまいります。

いまにし けいこ
今西 景子 議員

子どもの居場所づくりに想いのある私は、子どもが主体的で心地よい居場所は、カフェやジム、マルシェ、職場など大人の居場所もあり、双方の目が届くことで、互いの安心感に繋がっているのでは、と学びを得た。開成町にまだない、自習室、音楽スタジオ、アトリエも見学。開成町での実現を目指したい。町民と目標を共にし、先行事例のないことにも挑戦する勇気を得た。

ほしの よういち
星野 洋一 議員

開成町議会は近年広報改革が行われてきた。新聞やニュース等で取り上げられているが、町民の皆様の評価はまだ得られていない。直接町民の目に届くことで、互いの安心感に繋がっているのでは、と学びを得た。紫波町議会の研修で得た情報を基にこれから議会モニター制度を研究し、本町に合ったより良いモニター制度を導入していきたい。

たけい まさひろ
武井 正広 議員

本町では、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業が進められている。その中の町有地に図書館を核とした複合施設を設置する構想もあり、視察先の紫波町駅前周辺の図書館が核となる公民連携のまちづくりは大変参考になった。最小の経費で最大の効果を出し、地域住民にとっても身近な施設、地域にしていけるためには、公民連携でのまちづくりも必要と考えますので町に訴えていく。

いのうえ しんじ
井上 慎司 議員

オガールプロジェクトは官民連携と駅前開発事業の成功事例ではあるが、同町内にある商店街エリアの再生は思うように進んでいないとのことであった。これは本町の駅前通り線とその周辺の土地区画整理事業も例外ではなく、全町的な活性化に向けた事業理念や目標を明確にして取り組むことの重要性を改めて認識すると共に、地域間格差のないまちづくりに確実に生かしていきたい。

いしだ しろう
石田 史行 議員

町長の選挙公約である「公民連携によるまちづくり」の具体例として興味深い視察となった。ただ政策として導入された背景や実績は本町とは全く異なり、直接導入することは難しいと感じた。本町に相応しいものとするためには、議会での議論や町民意見の吸い上げが必要である。

よした としろう
吉田 敏郎 議員

これからも、町民、住民の皆様方の意見を広く聴き、しっかりと調査研究をし、議員として更なる資質の向上に努め、住民の皆さまの更なる福祉の向上に邁進していく。当町は、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業で、官民連携の「図書館を含む複合施設」を検討している。視察研究で得た知識を更に調査研究し、厳しい目を持って注視していきたい。

しみず ゆき
清水 友紀 議員

駅前土地区画整理事業—学生たちが自習室で学んだり楽器を練習したり、赤ちゃん連れ親子や高齢者が芝地を散歩したり図書館で過ごしたりと、早朝から日暮れまで人々の適度な賑わいが創出されていた。本町は本町の住民の需要をつかむ集会を全地域で複数回、開催すること。また自然や景観を保全しての費用対効果と広域の経済循環を徹底して分析すること。これらを推進&監視していく。



忙しいあなたへ ほぼ10分でわかる 議会審議結果ハイライト

●議員全員賛成の議案 令和5年11月随時会議・議案審議結果

提出	議決日	議案名	内容	審議結果
町長	11月27日	開成町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	人事院勧告及び神奈川県人事委員会の給与等に関する勧告に鑑み、職員の給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の支給率の改定をする	可決
		開成町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	会計年度任用職員の給与について、常勤職員の給与の改定に係る取扱いに準じて改定をする	
		令和5年度開成町一般会計補正予算（第6号）	補正予算241,636千円を追加し、歳入歳出予算総額を8,109,207千円	
		令和5年度開成町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	補正予算28,110千円を追加し、歳入歳出予算総額1,675,410千円	
		令和5年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	補正予算50,559千円を追加し、歳入歳出予算総額1,400,663千円	
		令和5年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	6,060千円を減額し、歳入歳出予算総額958,427千円	
		令和5年度開成町水道事業会計補正予算（第1号）	補正予算82千円を追加し、歳入歳出予算総額を463,838千円	
		令和5年度開成町下水道事業会計補正予算（第1号）	補正予算926千円を追加し、歳入歳出予算総額を850,815千円	
		指定管理者の指定について（開成町福祉会館）	開成町福祉会館の指定管理者として社会福祉法人開成町社会福祉協議会を指定	



●議会全員賛成の議案 令和5年12月定例会議・議案審議結果

提出	議決(同意)日	議案名	内容	審議結果
議会	-	開成町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	議長の指名により開成町選挙管理委員会委員4人及び補充員4人が当選	当選
町長	-	教育委員会委員の任命について	本澤 尚之 氏を再任	同意
議会	12月6日	開成町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の制定に伴い、関係規定を整備する	可決
		開成町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例を制定することについて	職員の公益的法人等への派遣制度の整備をする	
		開成町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	健康保険の被保険者証が原則廃止されることに伴い、各種医療費助成制度においてマイナンバーを利用した情報連携による受給資格確認を行う必要があるため、所要の改正をする	
		開成町税条例の一部を改正する条例を制定することについて	地方税法等の一部改正に伴い、個人の均等割の非課税基準について、所要の改正をする	
		開成町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて	全世代対応型の社会保障制度を構築するため、地方税法の一部改正により産前産後期間相当分の国民健康保険税の減額措置が創設されたことに伴い、所要の改正を行う	
		令和5年度開成町一般会計補正予算（第7号）	補正予算96,645千円を追加し、歳入歳出予算総額8,205,852千円	
		専決処分報告について(開成町水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて)	地方自治法の一部改正に伴い、同法の条項を引用する規定を整理を行う	
		専決処分報告について(開成町町営水道事業条例の一部を改正する条例を制定することについて)	水道法の一部改正に伴い、同法の条項を引用する規定の整理をする	

忙しいあなたへ ほぼ5分でわかる 議会の動き

10月26日 広報キッズモデル第1号広報用写真を初撮影！
議会では、「協働で広報づくり」を目指しており、小学校6年生以下の皆様を募集しています。第1号として応募してくれた「しゅうすけちゃんとおとはるちゃん！」
緊張をほぐすため、「開成水辺スポーツ公園」で遊びながら撮影に協力していただきました。11月から早速議会ウェブサイトに登場しています。
今月号のどこかに登場しています！探してくださいね！議会では随時広報キッズを募集しています。お気軽にご応募ください。 [応募フォーム](#)



おとはるちゃん しゅうすけちゃん



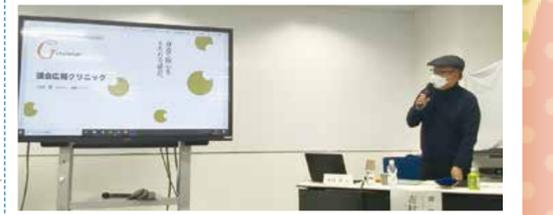
11月15日 開成小学校で出前授業を開催！
開成小学校6年生3クラスは、10月4日に議場で模擬議会を行いました。
模擬議会の中で、お答えできなかった質問に対し、学校に伺い、児童と対面で質問に回答したいという山本議長の想いから、実現した出前授業！
児童の質問は、「議員にどうなったのですか」「議員をやっていた良かったこと、大変だったことは何ですか」など様々ですが、社会科の授業で、「解散」を学んでいるので、「町議会は解散はありますか」という質問もありました。山本議長から「解散はありません」と答えると児童からは驚きの声がありました。



11月27日 酒匂川右岸土地改良区主催「文命用水見学会」に出席！
文命用水は酒匂川右岸流域の貴重な水源であり、その歴史や恩恵、今後の課題などについて、酒匂川右岸土地改良区の職員から説明を受けました。平山取水堰、内山発電所沈砂池、文命用水路開始点、文命用水路、文命用水碑、トンネル工事排砂跡、穴水門等（福沢神社～大口橋周辺）を見学し、議員から「生活の中で使われている水源について深く理解できました」との感想があり、貴重な見学会となりました。今後の議会活動に生かしていきます。

12月19日 足柄上郡町村議会議長会主催「議会広報委員研修～広報クリニック～」に広報分科会委員が出席！

多数の行政・議会対象に全国各地で広報研修会の講師をつとめる、吉村 潔エディターを講師にお迎えし、上郡5町の「議会だより」について、紙面診断（クリニック）を実施しました。
広報分科会では8月、9月にも広報研修を受けていますが、講師から、良い点と改善点を1ページずつ診断を受け、分かりやすい表現方法などを学びました。より一層、議会だよりの魅力的な発信に向け気持ちを新たにしました。
早速、今号から取り入れた内容もあります。
町民の1人でも多くの方に手に取って読んでいただける広報づくりに取り組んでいきます。



8月25日全国広報クリニック

9月27日全国広報研修

令和5年12月 一般質問 定例会議

一般質問とは、町政全般の事業執行状況や将来に対する取組など、議員が町に対して質問を行う場です。12月定例会議では、一人あたりの質問時間は60分以内でした。皆さまの生活に関わる内容はありますか？

議会ウェブサイトで「議会録画映像の配信」「会議録の検索」などにより本会議の詳細な内容を、ご覧になることができます。議会HP



子育て 教育

自治体経営

健康 福祉

井上 慎司



【本町の「こども家庭センター」と子ども施策の今後について問う】

- 問こども家庭センターの具体的な業務と人材配置についての考えは。
- 答子育て世代包括支援センターとこども家庭総合支援拠点の従来業務に加え、地域資源の開拓や地域子育て相談機関との連携、地域子育て相談機関の整備などが新たに追加された。人材配置については、組織全体の機構改革とあわせて検討中である。
- 問子ども政策の一元化のため、こども課などの新設の考えは。
- 答この場で断言はできないが、基本的には前向きに進めていきたいと思ひ、練っている最中である。

前田 せつよ



【「奨学金返還支援制度（全額支給）」の導入を】

- 問奨学金の返済に苦慮している若者の負担軽減と共に、地方創生の観点から若者を地方に定着することを促す「奨学金返還支援制度（全額支給）」の施策を導入すべきと考える。令和2年6月には、国からの助成金も含め、支援体制も拡大している。令和5年6月現在、全国36都府県615自治体が本制度を導入している。本町の所見を伺う。
- 答検討は考えられるが、現時点で町独自の制度を構築する考えはない。
- 問現行の育英奨学金制度は大学等を対象としていない。今後の展望は。
- 答必要性を十分に調査研究した上で、今後の対応を検討していく。

山下 純夫



【駅前通り線周辺整備等、難事業に挑む町の人員体制は万全か】

- 問各人の業務が手一杯に感じる。人員拡充の必要があるのでは。
- 答人数的に足りているかどうか、常に各課、あるいは全体を通して検証しながら、人員確保等に努めている。
- 問駅前通り線周辺地区土地区画整理事業の現在の進捗の度合い、また、事業推進の現体制は。
- 答よい体制も整え、8割方の進捗。
- 問情報収集発信の能力を持った職員を雇用することに検討の余地は。
- 答検討の余地はある。

佐々木 昇



【スポーツ振興で元気な町を】

- 問文命中学校のグラウンドとテニスコートの整備改修を。
- 答現在の計画では予定はない。
- 問開成水辺スポーツ公園は来年度、開園30周年を迎える。管理棟も老朽化が進んでいると考えるが、改修計画は。
- 答現時点では、管理棟の改修は考えていない。
- 問全ての人がスポーツに携われよう、「見る・支える」スポーツへの取組みを積極的に行ってもらいたい。
- 答「する・見る・支える」については、充実してできていると思う。

今西 景子



【開成町の一時保育を問う】

- 問安定して一時保育を提供していくための対策は。
- 答他の類似する事業と組み合わせ、第3期子ども・子育て支援事業計画策定の中で、あるべき姿を検証し、対応を検討していく。
- 問0歳児の一時保育を求める声を聞くが、検討されているのか。
- 答ニーズはゼロではないが、0歳からの一時保育は考えていない。
- 問多様化が進み、あらゆる状況に対応するため、利用者がサービスを選択できることが求められているが。
- 答選択肢があることの重要性も十分に認識している。

清水 友紀



【開成町民が誇りとする、「選ばれる教育」に向けて】

- 問開成町におけるコロナ前後の不登校児童の状況とその課題は。
- 答コロナ前から倍増。個別の学習指導、相談体制を強化する取組み等。
- 問町名の由来「開物成務」を知らない町民も多いのでは。
- 答由来や意味等を、町民を含めもっと発信していかなければならない。
- 問小さい町の利点を生かし、町民力をお借りする学習支援は。
- 答町民がどのような仕事や活躍をされているか共有する場を持ちたい。
- 問コロナ対策（一斉休校等）が子ども達に与えた影響の検証が必要では。
- 答子ども達の視点を含めて検証し次に生かすことはとても大事。

寺野 圭一郎



【職員の働きやすい環境づくりを問う】

- 問働き方改革関連法に基づく主に労働環境や職員の働き方の現状は。
- 答時間外勤務の実態としては、人事院規則の範囲内であり、労働時間の管理は所属長が中心に行っている。
- 問働きがいや働きやすさを感じることができる職場作りの考えは。
- 答知識や技術の定着を図り、職員同士が意見交換しやすい環境作りを進めている。
- 問業務効率を向上させるために、ICT情報通信技術を進める考えは。
- 答情報システムの整備や、手続きのオンライン化を順次進めている。

吉田 敏郎



【1.令和6年度予算編成における方針について問う】
【2.町民がわくわくする施策の推進を】

- 問令和6年度予算編成における基本的な考えと町税等の見通しは。
- 答安定的な増税の確保に努める。特に企業版ふるさと納税に注目。町民税は、堅調に伸び、増収を見込む。固定資産税は、令和5年度同等を見込む。
- 問重点事業の今後の見通しは。
- 答駅前通り線周辺地区土地区画整理事業はスピード感を持って取り組む。
- 問敬老祝いの拡充を。開成町納涼まつりで十文字橋を歩行者天国に、そして、松田町と綱引大会を。
- 答拡充は考えてない。安全面等調整が必要、実行は約束しかなる。

読者アンケート

議会だよりについて皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。



読者アンケートフォーム

よりよい紙面をつくっていくためぜひアンケートにご協力をお願いします。

今回の議会だよりで関心を持った記事はどれですか？（複数回答可）

- 特集：議会報告会・意見交換会
- 令和6年度当初予算意見書提出
- 県外行政視察
- 議会審議結果（11月随時会議・12月定例会議）
- 議会の動き
- 12月定例会議一般質問
- 関心を持った記事がなかった

第18回マニフェスト大賞 議会改革賞優秀賞を受賞

議会は、第18回マニフェスト大賞（主催：マニフェスト大賞実行委員会/共催：早稲田大学マニフェスト研究所等）「議会改革賞 優秀賞」を受賞しました。（応募総数3,088件・議会改革賞優秀賞は5つの議会が受賞）「2年間の日本一多岐にわたる議会の取組～チーム議会・議会事務局力～」として応募し、町民に親しまれ、町民の声を取り入れた広報改革や議場の一般開放などの様々な取組を、議会と議会事務局がチームとして前進する議会改革が評価を受けました。今後も、この度の受賞を励みとし、町民に開かれた議会の実現を追求してまいります。



中小・小規模事業者の経営を様々な角度から支援！

- 計画策定や販路・補助金申請 etc 伴走型支援
- 無担保・無保証人・低金利 マル経融資
- 労災保険 雇用保険 創業融資や創業計画ほか 創業・開業のサポート

あじさいちゃんグッズも取扱っています！

【マフラータオル】 【フェイスタオル】

【缶バッチ】 【扇風機】 【キーホルダー】

足柄上商工会開成支部 開成町商工振興会

松田町松田惣領 2083-2 電話：0465-83-3211

【会員募集中】

足柄上法律事務所

神奈川県弁護士会所属 弁護士 笠間 圭一郎

相続・遺言・離婚・交通事故・債務整理・一般民事・刑事・その他

牛島50-4 202号 足柄上法律事務所 検索

☎44-4895

【議会事務局】

電話：0465(84)0323 FAX:0465(20)5272
ウェブサイトアドレス：https://kaiseigikai.kanagawa.jp
メールアドレス：gikaijimu@town.kaisei.kanagawa.jp

発行：開成町議会
編集：広報広聴常任委員会（広報分科会）



植物インクと再生紙を使用しています。